



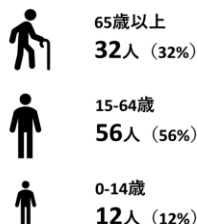
信州未来共創戦略～みんなでつくる2050年のNAGANO～のポイント

7がけ社会がやってくる！？

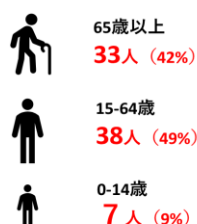
2050年の長野県は・・・

- 人口はピーク時から約3割減（159万人）
- ただちに出生率が回復しても、しばらく人口減少は続く
- 高齢化率は4割超
- 現在、出生数は過去最少を更新（少子化が加速）。加えて、若者（特に女性）は転出超過が深刻

2020年
長野県が100人の村とすると...



2050年
総人口が78人の村となり...



そうなる・・・

- 産業の成長力低下⇒賃金減少!?
- 将来世代の医療・介護等の負担増!?
- 学校や公共交通、スーパー等がなくなる!?
- など身の回りに影響

何が原因？

- 閉鎖的な社会で若者が生きづらい！
- 地元で働きたい職場がない！
- 子育てが大変！ など

ピンチをチャンスに！

- 人材不足は誰もが活躍できる可能性！
- AI・ロボットで暮らしを豊かに！
- 新たなビジネスチャンスに！
- まちの再生を促すきっかけに！

人口減少の事実を共有し、これまでの当たり前を考え直そう！

- 若い人たちが自分らしく、いきいきと活躍している社会
- 性別に関わらず誰もが自分らしく生きられるジェンダー平等の社会
- 「宅配物をコンビニで受け取る」など、少しの我慢をみんなで分かち合う社会 など

行政、企業、地域、県民みんなで取り組む方向性

寛容性



- ✓ 若者や女性の地域での生きづらさ・息苦しさ
- ✓ 女性の意見が反映されないと、地域や企業が選ばれなくなる

⇒若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり

- ・若者の社会参画の促進
- ・性別による固定的役割分担の解消
- ・共育でも当たり前な働き方への変革
- ・特色を活かした個性や能力に合った学びなど

移住 # つながり

- ✓ 移住したい県として常にトップクラス
- ✓ 地域の寛容性や相互理解、交流が不可欠

⇒信州の強みを活かした移住・関係人口の増加 ～暮らし、つながる仲間を増やそう～

★県民の皆さんと長野県の未来を考えました！

（約150回、3,000人が参加）

★若者と2050年のありたい姿を考えました！

（HOPE2050若者との県民対話）



「私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議」で
みんなで推進していきます！

分散→集住へ

楽しいまち # 便利な交通

- ✓ 中山間地域に加え、都市部でも人口密度低下。生活に必要なサービスも維持困難
- ✓ 若者からは「楽しいまち」や「便利な交通」への期待大

⇒安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進 ～県土のグランドデザインを策定・実現しよう～

経営革新

- ✓ これまでの労働集約型ビジネスモデルは維持困難
- ✓ 小規模自治体を中心に職員・財源確保が困難
- ✓ 社会課題解決にソーシャルセクターの役割が重要

⇒変革期を乗り越える経営等の革新

- ・付加価値労働生産性の向上
- ・多様な人材の労働参加、省力化投資
- ・地域課題を様々な主体の共創で解決

「私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議」スタート！

設立意義、目的

長野県から日本を変えよう！

- 急激な人口減少による問題に、**オール信州で取り組む**ため、行政や産業界、地域、県民など多様な主体の参加により設立
- 人口減少社会の事実と課題を**学び**、当たり前を**問い直し**、**アクション**（行動）につなげる。**仲間を広げ**、自らの取組を**進化・深化**
- 従来型の会議ではなく、**多様な立場・年代の方がフラットに集まり対話**
- 2024年12月23日設立

参加者 団体：63団体 個人：68名（2025/4/15現在）

- ・ 長野県
- ・ 長野県市長会
- ・ 長野県町村会
- ・ 長野労働局
- ・ 県内市町村

- ・ 信州大学
- ・ 県立大学
- ・ 信濃教育会

その他

県国際化協会、県NPOセンター、県医師会、県社会福祉協議会など17団体



- ・ 県経営者協会等経済4団体
- ・ 県農業協同組合中央会など

- ・ 民放テレビ4局
- ・ 新聞各社など

- ・ 連合長野

- ・ 八十二銀行

個人

68名

県民会議の開催状況

2024年度は2回開催！

第1回（@長野市）は
信州未来共創戦略の決定や**これから取り組みたいテーマ**などを考えるワーク
ショップを実施

第2回（@上田市）は
トークセッションや**先行プロジェクトチームの発表**、**具体的な“私の”アクション**を考えるワークショップを実施

【第1回の様子】



【第2回の様子】

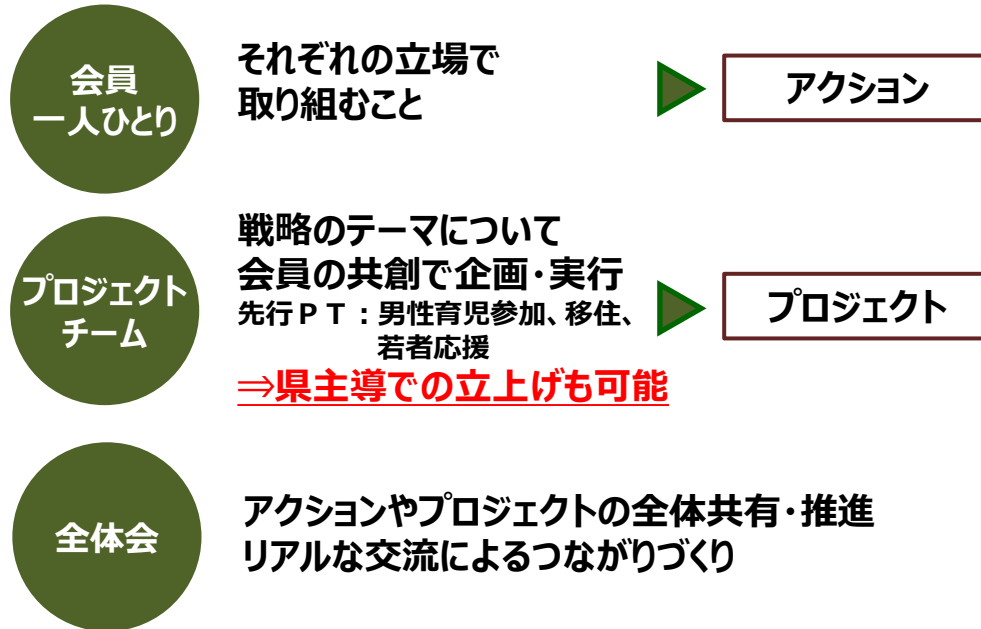


県民会議の全体像

私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議

「信州未来共創戦略」推進（2050年にありたい姿、2030年に目指す旗の実現）のための、官民の共創のプラットフォーム

団体会員：63団体、個人会員：68名 ※2025年4月15日時点



コミュニケーションツール

メール



会議の開催案内・県民会議の活動状況の共有・プロジェクト参加募集など、公式連絡ツール

オンラインの交流・連携ツール

プロジェクトチームの議論や、メンバー同士の
情報共有・交流の場

（会員ならどなたでも参加OK）



参加者：50名

チャンネルの例：各先行PTのチャンネル、自己紹介、
フリートークなど

LINEに近いイメージで簡単に使えます



信州未来共創戦略と同じ方向性で、すでに県内各地で活動している集まり・会議など
（例：女性活躍・ジェンダー平等、若者応援、子育て支援、生産性向上、人材確保 など）